

## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月28日

上場会社名 エレマテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 2715 URL <http://www.elematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横出 彰

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 深水 正浩

TEL 03-3454-3526

四半期報告書提出予定日 2023年7月28日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	50,757	11.9	2,089	24.9	1,888	19.5	1,259	18.8
2023年3月期第1四半期	57,629	28.0	2,781	67.0	2,345	46.1	1,552	35.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,356百万円 (16.3%) 2023年3月期第1四半期 2,815百万円 (146.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	30.77	
2023年3月期第1四半期	37.91	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	113,994	65,928	57.8	1,610.11
2023年3月期	113,913	65,577	57.6	1,601.56

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 65,928百万円 2023年3月期 65,577百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		27.00		49.00	76.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		40.00		49.00	89.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	233,500	2.6	10,600	12.1	10,300	7.5	7,250	5.8	177.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	42,304,946 株	2023年3月期	42,304,946 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,358,737 株	2023年3月期	1,358,737 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	40,946,209 株	2023年3月期1Q	40,946,209 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	10
3. 補足情報 .....	11
海外売上高 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、経済活動の正常化を背景に、個人消費や雇用が持ち直し、緩やかな回復基調が続きました。一方、ウクライナ情勢の長期化や、世界的なインフレ沈静化の遅れ等、世界経済の先行きは不透明な状況で推移しました。

エレクトロニクス業界におきましては、自動車の電装化の需要は拡大傾向で推移したものの、中国の景気回復の遅れや、スマートフォンの需要縮小の影響等により、電子部品等の生産は低調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、自動車向け各種関連部材に注力した販売活動に努めましたが、ディスプレイ関連部材の販売低迷の影響を受け、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比11.9%減の507億57百万円となりました。

営業利益は、売上高の減少に伴う売上総利益の減少に加え、特定顧客の民事再生手続き開始の申立てに伴い、同社に対する棚卸資産及び売掛金につき、棚卸資産の評価損(売上原価)及び貸倒引当金繰入額(販売費及び一般管理費)を計上したことから、前年同期比24.9%減の20億89百万円となりました。

経常利益は、営業利益が減少したことから、前年同期比19.5%減の18億88百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が減少したことから、前年同期比18.8%減の12億59百万円となりました。

当社グループの報告セグメントを基にした、当第1四半期連結累計期間における地域別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

#### (日本)

売上高は、ドライブレコーダー等のアフターマーケット向け製品の販売が減少したことから、前年同期比7.8%減の287億82百万円となりました。営業利益は、前年同期比68.0%減の4億64百万円となりました。

#### (中国)

売上高は、ゲーム機向け各種関連部材の販売は増加したものの、ディスプレイ向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比20.3%減の107億80百万円となりました。営業利益は、前年同期比14.8%増の7億89百万円となりました。

#### (その他アジア)

売上高は、ディスプレイ向け各種関連部材の販売が減少したことから、前年同期比27.1%減の67億62百万円となりました。営業利益は、前年同期比15.5%減の3億41百万円となりました。

#### (欧米)

売上高は、自動車向け各種関連部材の販売が増加したことから、前年同期比22.5%増の44億33百万円となりました。営業利益は、前年同期比137.4%増の1億88百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

総資産は、「受取手形及び売掛金」が減少したものの、「棚卸資産」が増加したこと等により、前連結会計年度末比0.1%増の1,139億94百万円となりました。

負債は、「短期借入金」及び「未払法人税等」が減少したこと等により、前連結会計年度末比0.6%減の480億66百万円となりました。

純資産は、「為替換算調整勘定」が増加したこと等により、前連結会計年度末比0.5%増の659億28百万円となりました。なお、自己資本比率は、57.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より7億3百万円増加し、336億70百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、30億52百万円の収入となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益が18億88百万円、売上債権の減少による資金獲得が37億69百万円、棚卸資産の増加による資金流出が11億27百万円、仕入債務の減少による資金流出が12億89百万円、法人税等の支払による資金流出が11億68百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億9百万円の支出となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による資金流出が2億61百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、27億50百万円の支出となりました。主な要因としましては、配当金の支払による資金流出が19億55百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、2023年4月25日公表の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,966	33,670
受取手形及び売掛金	57,906	55,428
棚卸資産	15,354	17,076
その他	1,080	1,082
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	107,306	107,256
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,294	2,213
減価償却累計額	△1,693	△1,598
建物及び構築物(純額)	600	614
土地	1,066	1,013
その他	4,954	5,166
減価償却累計額	△3,189	△3,365
その他(純額)	1,764	1,800
有形固定資産合計	3,431	3,429
無形固定資産		
ソフトウェア	287	266
その他	0	0
無形固定資産合計	287	266
投資その他の資産		
投資有価証券	547	621
繰延税金資産	1,186	1,260
投資不動産	302	300
破産更生債権等	3,645	4,080
退職給付に係る資産	366	361
その他	501	515
貸倒引当金	△3,664	△4,099
投資その他の資産合計	2,887	3,041
固定資産合計	6,606	6,737
資産合計	113,913	113,994

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,311	40,337
短期借入金	1,093	434
未払法人税等	1,503	858
賞与引当金	415	460
役員賞与引当金	-	12
その他	3,206	4,007
流動負債合計	46,530	46,111
固定負債		
繰延税金負債	1,486	1,620
退職給付に係る負債	128	143
その他	189	191
固定負債合計	1,804	1,955
負債合計	48,335	48,066
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	57,412	56,666
自己株式	△694	△694
株主資本合計	62,196	61,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	171	220
為替換算調整勘定	2,999	4,054
退職給付に係る調整累計額	211	202
その他の包括利益累計額合計	3,381	4,478
純資産合計	65,577	65,928
負債純資産合計	113,913	113,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	57,629	50,757
売上原価	51,263	44,670
売上総利益	6,365	6,087
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,224	1,307
役員報酬	30	35
運賃及び荷造費	677	571
法定福利費	245	248
旅費及び交通費	105	152
減価償却費	131	127
賞与引当金繰入額	370	315
役員賞与引当金繰入額	9	12
退職給付費用	47	51
貸倒引当金繰入額	△17	319
その他	757	855
販売費及び一般管理費合計	3,583	3,997
営業利益	2,781	2,089
営業外収益		
受取利息	6	15
貸貸収入	21	22
その他	6	7
営業外収益合計	33	44
営業外費用		
支払利息	9	17
貸貸費用	5	11
為替差損	454	215
その他	1	0
営業外費用合計	470	245
経常利益	2,345	1,888
税金等調整前四半期純利益	2,345	1,888
法人税等	793	628
四半期純利益	1,552	1,259
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,552	1,259



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,552	1,259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	49
繰延ヘッジ損益	△0	-
為替換算調整勘定	1,294	1,055
退職給付に係る調整額	△9	△8
その他の包括利益合計	1,263	1,096
四半期包括利益	2,815	2,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,815	2,356

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,345	1,888
減価償却費	270	264
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△17	344
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,666	3,769
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	1	△344
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,693	△1,127
仕入債務の増減額 (△は減少)	657	△1,289
その他	680	714
小計	△421	4,221
利息及び配当金の受取額	8	17
利息の支払額	△9	△17
法人税等の支払額	△1,119	△1,168
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,541	3,052
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△231	△261
無形固定資産の取得による支出	△10	△9
投資不動産の賃貸による収入	21	21
その他	△9	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△230	△209
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	233	△713
リース債務の返済による支出	△84	△81
配当金の支払額	△1,437	△1,955
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,288	△2,750
現金及び現金同等物に係る換算差額	721	610
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,339	703
現金及び現金同等物の期首残高	30,753	32,966
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,413	33,670

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当第1四半期連結会計期間よりIAS12号の修正「単一の取引から生じた資産及び負債に関連する繰延税金」を適用しております。

この適用により、取引時に同額の将来加算一時差異と将来減算一時差異を生じさせる取引に関する当初認識時の会計処理が明確化され、当該将来加算一時差異と将来減算一時差異について繰延税金負債及び繰延税金資産が連結貸借対照表にそれぞれ認識されます。

なお、当該会計方針の変更による、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	31,207	13,521	9,280	3,619	57,629	—	57,629
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,689	3,411	2,323	756	21,181	(21,181)	—
計	45,897	16,932	11,603	4,375	78,810	(21,181)	57,629
セグメント利益	1,452	687	403	79	2,622	158	2,781

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…韓国、インド、東南アジア等
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	28,782	10,780	6,762	4,433	50,757	—	50,757
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,985	4,238	1,636	349	15,210	(15,210)	—
計	37,767	15,019	8,398	4,782	65,967	(15,210)	50,757
セグメント利益	464	789	341	188	1,782	307	2,089

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…韓国、インド、東南アジア等
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

海外売上高

前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	13,576	12,874	2,495	28,946
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	57,629
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	23.6	22.3	4.3	50.2

（注）国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……中国（香港を含む）

その他アジア：韓国、インド、東南アジア等

当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	11,342	10,417	3,436	25,196
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	50,757
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	22.3	20.5	6.8	49.6

（注）国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……中国（香港を含む）

その他アジア：韓国、インド、東南アジア等